

款 8 土木費

項 1 土木管理費

目 1 土木総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
679,441,000円	655,045,708円		24,395,292円

〔委員報酬〕	215,800円	
・建築審査会委員 5人	149,400円	
・旅館建築審査会委員 4人	66,400円	
〔一般職給〕 46人	397,865,658円	(その他特財 45,656,426円)
〔嘱託職給〕 4人	17,785,386円	
〔登記事務費〕	3,152,671円	
〔未登記道路調査事業費〕	23,954,810円	
〔営繕事務費〕	6,274,113円	

各部局から依頼された市有建築物の新・増・改築、改修、維持保全計画に基づき執行した受託事業であり、施設建設に際しては、事業の効率化を図り、ランニングコストを考慮した整備、環境負荷の低減、バリアフリー化の推進等に努めました。

営繕受託業務の状況

区 分	主 な 工 事	計
総務・市民関係施設	市庁舎1～2階電灯分電盤取替工事 中部地区市民センター改修工事	16件
保健福祉関係施設	三重北勢健康増進センター建設工事 あけぼの学園大規模改修工事	59
環境関係施設	北部清掃・南部埋立処分場計量機設置工事	7
商工・農水関係施設	食肉センター・食肉市場施設整備工事 四日市競輪場先頭誘導員控室新築工事	36
建設関係施設	あさけが丘市営住宅サッシ改良工事 高花平市営住宅宅内給水本管改修工事	16
都市計画関係施設	霞ヶ浦緑地整備工事	1
下水道関係施設	智積汚水ポンプ場築造工事	2
教育関係施設	浜田小改築工事、橋北中武道場新築工事、旧納屋小改修工事 文化会館第2ホール音響設備改修工事	65
合 計		202

〔建築指導費〕 203,773,270円

建築指導事務については、建築基準法等に基づき、建築確認申請、計画通知、建築物の許認可および監察等の業務処理を行うとともに、防災指導業務として、特殊建築物等の定期報告制度に基づく審査・査察業務や防災講演会、コンクリートブロック塀の調査等を実施しました。

また、「四日市市建築行為等に係る道路後退用地整備要綱」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に面した敷地で建築行為が行われるごとに、中心から2mの後退をお願いし、その後退用地の舗装等整備を行いました。中高層建築物等の建築に伴う相隣問題については、「四日市市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき、紛争の未然防止に務めました。さらに高齢社会の到来を目前に控え、「誰もが使い易く人にやさしい」配慮がなされた建築物の建築を推進するため、「ハートビル法」や「四日市市福祉環境整備指導要綱」に基づき助言指導を行いました。また、街並みの景観に与える影響が大きい大規模建築物等について、「四日市市都市景観条例」に基づき、協議・助言指導を行いました。

・狭あい道路対策費 188,413,971円

区 分	寄 附	無 償 使 用	舗装等の整備	助 成 金 の 交 付	報 償 費
件数(件)	194件	1件	133件	測量分筆登記 196件	81件
延長(m)	4,126m	11m	2,963m	支障物件除却 127件	
面積(m ²)	2,937m ²	43m ²	2,165m ²		

・コンクリートブロック塀等安全対策事業費 3,287,740円

区 分	調 査 校 区	調 査 戸 数	改 修 必 要 戸 数	改 修 済 戸 数
平成10年度実績	5校区	345戸	101戸	34戸
平成3～10年度の累計	23	3,379	789	223

・一般経費 12,071,559円 { 県支出金 127,000円 }
 { その他特財 11,944,559円 }

建築確認申請件数・計画通知件数	建築確認申請件数	計画通知件数
第6条第1項第1～3号	908件	18件
第6条第1項第4号	1,410件	15件
建築設備	69件	7件
工作物	119件	4件
許認可等申請取扱件数	第7条の3 (仮使用承認)	16件
	第48条 (用途制限例外許可)	3件
	第51条 (供給処理施設等の例外許可)	1件
	第56条許可の2 (日影規制の例外許可)	1件
	第85条許可 (仮設建築物許可)	9件
定期報告件数	報告すべき件数	報告件数
	特殊建築物	217件
	昇降機	889件
	建築設備	716件

[負担金] 2,024,000円 (その他特財 1,994,000円)

・全国建築審査会協議会等

項2 道路橋梁費

目1 道路橋梁総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
748,668,000円	738,969,232円		9,698,768円

[一般職給] 73人 634,716,268円

[嘱託職給] 1人 2,818,659円

[道路台帳整備事業費] 58,470,300円

道路の状況(各年度末現在)

区 分	平成10年度	平成9年度	増 減
実 延 長 (m)	1,945,360	1,936,094	9,266
面 積 (m ²)	10,423,397	10,337,386	86,011
改良済延長 (m)	1,458,249	1,444,983	13,266
舗装済延長 (m)	1,659,855	1,644,936	14,919
改 良 率 (%)	75.0	74.6	0.4
舗 装 率 (%)	85.3	85.0	0.3

〔屋外広告物規制補助執行事業費〕	1,097,880円	(その他特財 1,097,880円)
〔広域基幹道路整備促進事業費〕	7,560,000円	
〔広域基幹道路整備基金積立金〕	8,894,326円	(その他特財 8,894,326円)
(平成2年3月設置 本年度末現在高)	941,424,247円)	
〔負担金〕	4,804,609円	
・三重県北勢地域幹線道路事業促進事業連絡協議会	2,250,000円	
・国道477号線(四日市竜王間)整備期成同盟会	500,000円	
・日本道路協会等	2,054,609円	
〔一般経費〕	20,607,190円	(その他特財 1,448,747円)

〔成 果〕

道路橋梁は、市民生活を支え維持するために欠くことのできない最も基礎的な社会資本であり、財産保全からも適正な維持管理のため、広域的かつ効果的な予算の執行に努めました。

目2 道路維持費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
480,503,000円	479,981,249円		521,751円

〔一般職給〕 1人	5,862,713円	
〔道路管理費〕	21,881,232円	
・道路路面清掃費	9,956,067円	
・道路雪氷対策費	11,925,165円	
〔道路維持補修費〕	444,083,049円	
・道路維持修繕費	128,348,850円	
・道路路面復旧費	162,628,700円	(その他特財 107,762,000円)
・道路補修費	82,665,276円	
・補修用材料費等	70,440,223円	
〔一般経費〕	8,154,255円	(その他特財 927,178円)

〔成 果〕

道路損傷、舗装破損箇所の修繕及び水道、ガス等の道路占用に伴う路面復旧工事並びに、未舗装道路のグレーダー整備を行いました。又幹線道路の路面清掃や冬期の雪氷対策を行い道路の保全並びに交通安全に努めました。

目3 道路新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,897,544,000円	3,457,063,101円	440,469,000円	11,899円

道路は自動車、自転車や歩行者などの通行空間であるとともに、ガス、水道、電気等のライフラインの収容空間、また災害時の防災空間といった多様な機能を有しています。本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方道路整備臨時交付金事業等に係るものです。

●〔明許繰越〕 400,550,000円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
道路改良事業 〔臨時交付金〕 ・小山田川島線	工事費 L=350.1m W=9.77m 側溝工 L=644.3m 舗装工 A=1,977.4m ² 照明灯設置工 5基 事務費	57,800,000	国庫支出金	28,900,000
	臨時交付金事業計	57,800,000		28,900,000

〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 (別名五丁目地内)	用地費 193.05m ² 補償費 立木 1 件 事務費	15,610,000	既収入特財 市 債	1,600,000 14,000,000
・小杉52号線 (小杉町地内)	用地費 1,799.60m ² 補償費 建物 2 件 事務費	138,590,000	既収入特財 市 債	13,900,000 124,700,000
・桜台智積線 (智積町地内)	工事費 L= 255.9m W=12.0m 舗装工 A=1,549.2m ² 排水工 L=401.8m 用地費 373.10m ² 事務費	69,390,000	既収入特財 市 債	6,900,000 62,500,000
・山村平津線 (山分町地内)	委託料 鉄道高架橋築造 用地費 1,191.08m ² 補償費 建物 1 件 事務費	73,780,000	既収入特財 市 債	7,400,000 66,400,000
・市場11号線 (市場町地内)	工事費 L= 60.0m W= 6.0m 舗装工 A=374.0m ² 排水工 L=156.6m 用地費 31.35m ² 補償費 建物 2 件 事務費	16,840,000	既収入特財 市 債	1,600,000 15,200,000
地方特定道路整備事業計		314,210,000		314,200,000
〔道路新設改良単独〕 ・西大鐘17号線 (西大鐘町地内)	用地費 430.61m ²	5,382,625	県支出金	2,153,000
・西坂部高角線外 2 線 (寺方町外 2 町地内)	工事費 L= 58.4m W= 6.0m 用地費 148.88m ²	23,157,375		
道路新設改良単独事業計		28,540,000		2,153,000
明 許 線 越 計		400,550,000		345,253,000

〔道路新設改良補助事業費〕

998,201,350円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔住宅宅地関連〕 ・山村平津線 (山分町地内)	工事費 L= 200.0m W=14.0m 舗装工 A=2,537.0m ² 用地費 5,240.04m ² 補償費 物件移転補償 事務費	395,000,000	国庫支出金 市 債	197,500,000 197,400,000
・桜台智積線 (桜台一丁目地内)	工事費 L= 90.0m 舗装工 A=1,581.0m ² 排水工L= 222.9m 事務費	20,000,000	国庫支出金 市 債	10,000,000 10,000,000
住 宅 宅 地 関 連 計		415,000,000		414,900,000
〔臨時交付金〕 ・阿倉川西富田線	委託料 用地境界杭設置 用地費 4,932.28m ²	316,900,000		

(大字羽津地内)	補償費 残地補償 事務費			
・大鐘19号線 (伊坂町地内)	用地費 1,719.11m ² 補償費 工作物・物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	44,658,000	国庫支出金 市 債	190,829,000 190,800,000
・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	委託料 測量地質設計業務 事務費	20,100,000		
	臨時交付金事業計	381,658,000		381,629,000
[災害防除] ・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	工事費 L= 46.5m W= 4.0m 法面工 A=1,906.6m ² 厚層基材吹付 A=1,003m ² 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	59,000,000	国庫支出金 市 債	29,500,000 29,500,000
	災害防除事業計	59,000,000		59,000,000
[道路交通調査] (市内一円)	委託料 四日市地域 マルチモーダル調査 事務費	9,000,000	国庫支出金	3,000,000
	道路交通調査計	9,000,000		3,000,000
[石油交付金事業] ・垂坂平津線 (垂坂町地内)	工事費 L= 319.0m W= 6.3m 舗装面積 A= 2,010m ²	24,598,350	県支出金	20,600,000
・子西八王子線 (日永三丁目地内)	工事費 L= 358.0m W=12.9m 舗装面積 A= 4,610m ²	33,705,000	県支出金	33,200,000
・日永八郷線 (日永西三丁目地内)	工事費 L= 486.0m W= 8.3m 舗装面積 A= 4,040m ²	28,560,000	県支出金	28,236,000
・追分石原線 (塩浜町地内)	工事費 L= 400.0m W= 7.6m 舗装面積 A= 3,040m ²	29,400,000	県支出金	28,300,000
	石油交付金事業計	116,263,350		110,336,000
[高速道路関連] ・伊坂14号線外1線 (伊坂町地内)	委託料 測量業務委託 工事費 L= 27.69m W=2.2-5.5m 舗装工 A= 62.4m ² 用地費 177.9m ² 補償費 工作物・物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	17,280,000	県支出金	5,760,000
	高速道路関連計	17,280,000		5,760,000
	道路新設改良補助事業計	998,201,350		974,625,000

〔地方特定道路整備事業費〕

304,900,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・阿倉川西富田線 （別名五丁目地内）	委託料 建物調査業務委託 用地費 210.07m ² 補償費 建物1件 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	74,857,000	市 債	304,900,000
・山村平津線 （山分町地内）	委託料 建物調査業務委託 用地費 277.93m ² 補償費 物件移転補償 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	52,384,500		
・小杉52号線 （小杉町地内）	委託料 測量業務委託 工事費 L=237.2m W=16.0m 用地費 289.20m ² 補償費 建物1件 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	105,218,500		
・桜台智積線 （智積町地内）	委託料 測量業務委託 工事費 L=65.3m W=12.0m 用地費 149.88m ² 補償費 建物2件 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	72,440,000		
地方特定道路整備事業計		304,900,000		304,900,000

〔道路新設改良単独事業費〕

721,392,633円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・寺方46号線 （寺方町地内）	工事費 L=202.3m W=8.0m 舗装工 A=2,045m ²	31,217,550	市 債	31,200,000
・小杉34号線 （小杉町地内）	工事費 L=269.6m W=7.0m 舗装工 A=1,680m ²	24,399,900	市 債	24,300,000
・中野63号線 （中野町地内）	工事費 L=160.6m W=7.0m 舗装工 A=970m ²	12,913,950	市 債	12,900,000
・小古曾東1号線 外1線 （小古曾東三丁目 外1町地内）	工事費 （平成9・10年度債務負担事業）	15,742,500	市 債	15,700,000
・高角19号線 （寺方町地内）	工事費 L=22.9m W=7.0m 舗装工 A=145m ² （平成10・11年度債務負担事業）	2,940,000	市 債	2,900,000
〔霞ヶ浦緑地整備〕 （大字羽津甲地内）	工事費 舗装改良工 排水施設工 植栽工 照明灯設置工	54,376,350	市 債	
〔近鉄桜駅南北連絡 通路整備業〕	委託料 地下駅舎化工事 一式	130,000,000	市 債	129,900,000

(智積町地内)					
[通学路整備事業] ・西大鐘17号線 (西大鐘町地内)	委託料 工事費 事務費	測量境界杭設置 L= 585.0m W=6.04m 舗装工 A= 3,079m ² 排水工 L= 764.3m	54,622,850	県支出金 その他特財	18,449,000 9,050,000
[道路防災総点検] ・水沢宮妻峡線外1線 (水沢町外1町地内)	委託料 工事費	測量設計業務委託	19,999,350		
	小	計	346,212,450		244,399,000
市内一円	委託料・工事費・用地費 補償費・事務費 (一部平成10年度明許繰越)		375,180,183	市 債	253,500,000
道路新設改良単独事業計			721,392,633		497,899,000

[渋滞対策事業費] 202,259,693円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源		
・生桑橋橋梁拡幅 (西伊倉町地内)	委託料 工事費 (一部平成10年度明許繰越)	測量設計業務委託 L=52.6m W=10.75-13.82m 橋脚工 上部工 下部工 交差点改良工	86,277,300	市 債	86,200,000
・赤堀新正1号線 (新正一丁目地内)	委託料 工事費 用地費 補償費	測量設計業務委託 L= 49.0m W=10.75m 舗装工 A= 507m ² 239.67m ² 建物2件	62,704,403	市 債	62,700,000
・日永八郷線 (久保田一丁目地内)	委託料 用地費 補償費 (一部平成10年度明許繰越)	測量業務委託 110.49m ²	40,051,346	市 債	40,000,000
・JR南四日市駅前整備 (日永東三丁目地内)	委託料 工事費	調査測量業務委託 舗装工 A= 265m ²	5,182,800	市 債	5,100,000
・生活創造圏づくり (市内一円)	委託料 事務費	道路整備 プログラム策定業務 将来交通量配分業務	3,000,000 5,043,844	県支出金	1,000,000
渋滞対策事業計			202,259,693		195,000,000

[道路舗装新設等改良事業費] 536,043,800円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[舗装新設工]				

・貝家28号線外 (市内一円)	工事費	89件	47,538,750	市債	47,500,000
[再舗装工] ・大沢中野線外 (市内一円)	工事費	226件	152,000,100	市債	152,000,000
・下野保々線外1線 (朝明町外1町 地内)	工事費		11,550,400	市債	11,500,000
	(平成9・10年度債務負担事業)				
・山田和無田線外4線 (六名町外4町 地内)	工事費		34,870,000	市債	34,800,000
	(平成10・11年度債務負担事業)				
[舗装付帯工] ・松原2号線外 (市内一円)	工事費	603件	290,084,550	市債	290,000,000
道路舗装新設等改良事業計			536,043,800		535,800,000

[道路環境整備事業費] 44,473,800円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[歩道整備] ・金場新正線外 (市内一円)	工事費	23件	16,537,500	
[環境整備] ・海蔵川諏訪線外1線 (中部外2町地内)	工事費	側溝工 L= 450.9m	24,051,300	市債 24,000,000
[都市景観] ・西新地久保田線 (西新地地内)	工事費	舗装工 A= 408m ²	3,885,000	
道路環境整備事業計			44,473,800	24,000,000

[道路局部改良事業費] 95,927,925円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
(市内一円)	委託料 補償費	工事費 用地費 原材料費	95,927,925	市債 95,900,000
道路局部改良事業計			95,927,925	95,900,000

[私道整備費補助金] 1,000,000円
・西富田三丁目地内

[県営事業負担金] 152,313,900円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[公共]				

・平尾茶屋町線	負担金	27,800,000	市 債	13,900,000
〔単独〕 ・国道 477号線外17線	負担金	124,513,900	市 債	62,200,000
県営事業負担金計		152,313,900		76,100,000

〔成 果〕

国庫補助事業、地方道路整備臨時交付金事業等では、継続事業において阿倉川西富田線外7路線を実施しました。また本年度から新たに渋滞対策事業として、生桑橋南詰の右折レーン及び赤堀新正1号線の右折レーン設置の交差点改良を完成し、渋滞箇所の解消に努めました。

目4 橋梁維持費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
10,000,000円	9,999,150円		850円

〔橋梁維持修繕費〕 9,999,150円

〔成 果〕

橋梁の補修工事及び塗装を行い、交通の安全と維持保全に努めました。

目5 橋梁新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
288,500,000円	242,130,000円	46,370,000円	0円

河川の通水断面を確保し、洪水等の自然災害を防止するため河川改修等に併せて狭隘橋梁の整備を行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方特定道路整備事業に係るものです。

●〔明許繰越〕 151,500,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
橋梁改良事業 〔臨時交付金〕 ・阿倉川野田線 （野田一、二丁目 地内）	委託費 野田橋 （三重県委託） 護岸工、橋台工等	151,500,000	国庫支出金 その他特財	75,750,000 1,666,200
	臨時交付金事業計	151,500,000		77,416,200
	明 許 繰 越 計	151,500,000		77,416,200

〔地方特定道路整備事業費〕 60,630,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
・阿倉川野田線 （野田一、二丁目 地内）	委託費 野田橋 （三重県委託） 仮橋撤去、取付工	21,000,000	市 債	21,000,000

	事務費			
・東坂部1号線 (東坂部町地内)	委託費 四ツ谷橋 (三重県委託) 橋梁上部工、取付工 用地費 補償費 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	39,630,000	市 債	39,600,000
地方特定道路整備事業計		60,630,000		60,600,000

[橋梁整備単独事業費] 30,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・塩浜跨線橋 (塩浜本町一丁目 地内)	工事費 縁端拡幅工 7ヶ所 落橋防止壁工 4ヶ所 事務費	30,000,000	
橋梁整備単独事業費計		30,000,000	

[成果]

河川改修に併せて狭隘橋梁である野田橋が完成し、四ツ谷橋について引き続き整備を行いました。また、災害時に強い街づくりの一環として、塩浜跨線橋の落橋防止対策を実施しました。

項3 河川費

目1 河川総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
111,027,000円	109,163,599円		1,863,401円

河川、排水路の適正な維持管理は、安全な生活産業基盤を確保する上からも重要であり、本年度も緊急性の高い河川、排水路の堆積土砂の浚渫、草刈等に努めました。

[一般職給] 5人 46,388,138円
 [樋門等管理費] 3,408,934円
 [調整池管理費] 5,760,000円
 [河川等維持修繕費] 51,602,062円
 市管理河川

〔国庫支出金 1,172,850円〕
〔県支出金 781,590円〕

区分	管理総延長(m)
市管理河川91河川	117,580
内準用河川23河川	52,170

[負担金] 1,120,000円
 ・三重県河川海岸協会等
 [一般経費] 884,465円

目2 河川改良費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
654,166,000円	642,736,000円	11,430,000円	0円

治水事業は、市民の生命、財産を守るうえからも最優先に実施しなければならない事業であり、本年度も準用河川改修事業として、古城川ほか4河川、都市基盤河川改修事業として足見川、住宅地関連公共施設整備促進事業として、堀川の改修を実施するとともに、市単独事業として米洗川などの改良事業を実施しました。

なお、翌年度繰越額については、準用河川・都市基盤河川改修事業に係るものです。

●〔明許繰越〕 21,594,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔準用河川改修事業〕 ・古城川 (中野町地内)	委託料 護岸工 L=32.0m 橋梁工 橋台工 2基 プレテン方式 PC橋 L=13.66 m W=8.0 m 重力式橋台 H=2.6 m	20,250,000	国庫支出金 市 債	6,750,000 10,100,000
	・朝明新川 (萱生町地内)	用地費 160.00m ²	1,344,000	国庫支出金 市 債 448,000 600,000
準用河川改修事業計		21,594,000		17,898,000
明許繰越計		21,594,000		17,898,000

〔河川改良補助事業費〕 258,900,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔準用河川改修事業〕 ・古城川 (中野町地内)	工事費 護岸工 付帯工 ブロック積工 A=291.6m ² 階段工 1式	45,000,000	国庫支出金 市 債	15,000,000 30,000,000
	用地費 事務費 350.00m ²			
・堀川上流 (小杉町地内)	工事費 L= 9.0m 間知ブロック積工 A=110m ² 事務費	9,000,000	国庫支出金 市 債	3,000,000 6,000,000
・萱生川 (中村町地内)	委託費 地質調査 1カ所 室内土質試験 用地費 事務費 165.49m ²	8,100,000	国庫支出金 市 債	2,700,000 5,400,000
・朝明新川 (萱生町地内)	用地費 補償費 事務費 240.82m ²	9,000,000	国庫支出金	3,000,000
・横川 (川島町地内)	委託費 近鉄湯の山線川島避溢 橋掛け替え工事委託 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	148,800,000	国庫支出金 市 債	49,600,000 99,200,000
準用河川改修事業計		219,900,000		213,900,000

〔住宅地関連公共施設整備促進事業〕 ・堀川上流 (小杉町地内)	工事費	L= 35.35m 間知ブロック積工 A=430m ² 床止工 1カ所	39,000,000	国庫支出金	13,000,000
	事務費			市 債	25,900,000
住宅地関連公共施設整備促進事業 計			39,000,000		38,900,000
補助事業 計			258,900,000		252,800,000

〔都市基盤河川改修事業費〕 77,670,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・足見川 (西山町地内)	工事費 植生ブロック積工 A=270.02m ² 間知ブロック積工 A= 94.67m ² 1号取水堰下部工 1.0基 1号取水堰上部工 1.0基 用地費 363.03m ² 補償費 農業用水施設補償一式 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	77,670,000	国庫支出金 県支出金 市 債	25,890,000 25,890,000 24,600,000
都市基盤河川改修事業 計		77,670,000		76,380,000

〔高速道路関連事業費〕 29,400,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・伊坂町排水路改良 外4件 (伊坂町地内)	工事費 排水工 L=171.8 m 舗装工 A= 76.0 m ² 土工 1式 事務費	29,400,000	県支出金	9,800,000
高速道路関連事業 計		29,400,000		9,800,000

〔河川市単独事業費〕 161,049,600円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・河川改良事業 (市内一円)	委託費 工事費 用地費	79,618,502		
・排水路改良事業 (市内一円)	委託費 工事費 補償費	76,990,892		
	市単独事務費	4,440,206		
河川市単独事業 計		161,049,600		

〔県営事業負担金〕 94,122,400円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
------------	------	-----	--------	--

三滝川環境整備	負担金	52,732,000		
県営事業負担金 9河川10ヶ所	負担金	41,390,400		
県 営 事 業 負 担 金 計		94,122,400		

〔成 果〕

市管理河川の整備率は93%、計画改修率は25%となりました。

項 4 港湾費

目 1 港湾総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,511,852,000円	1,510,846,827円		1,005,173円

我が国は、国民生活を支える食料は6割、産業を支えるエネルギーは9割を海外に依存しており、国際貿易のうち海上輸送は、貨物量の99.8%、貿易額の8割を分担しています。また、港湾は臨海部を直接災害から守るとともに、市民のための親水空間も兼ね備えています。

このように市民生活を支え、守る四日市港の整備のための主要事業として、外貨貨物を取扱い、しかも震災発生時に人員及び緊急物資の輸送が可能となる耐震岸壁の整備促進と開港百周年の記念施設である四日市港ポートビル及び周辺緑地の整備を進めました。

〔一般職給〕	2人	22,364,400円	
〔港湾事務費〕		639,501円	
〔負担金〕		1,487,842,926円	
・四日市港管理組合（特別負担金19,511,470円含む）		1,482,556,470円	
・三重県港湾協会		1,220,000円	
・港湾都市協議会		143,000円	
・首都圏等（中部圏）整備事業債償還金		3,923,456円	

項 5 都市計画費

目 1 都市計画総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
436,978,000円	421,389,370円		15,588,630円

〔委員報酬〕		315,600円	
・都市計画審議会委員	12人	182,600円	
・都市景観審議会委員	16人	133,000円	
〔一般職給〕	28人	230,249,899円	〔 県支出金 702,000円 その他特財 9,005,793円 〕
〔都市計画推進事業費〕		4,015,963円	
・都市計画基礎調査費		697,200円	

四日市都市計画の市街化区域及び市街化調整区域については、昭和45年の当初線引き以来定期的に見直しをしており、平成11年度の手続き完了に向け、調査、関係機関との協議を行い、公聴会、都市計画審議会の開催などの法的な手続きを行いました。

・都市計画マスタープラン策定事業費 1,054,260円

本市の都市計画に関する基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン（全体構想）」について平成11年度からの市民への意見聴取に向けた庁内の検討を進めるとともに、素案をわかりやすく示すためのパンフレットの作成を行いました。

目 3 街路事業費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,567,537,000円	2,295,997,000円	271,540,000円	0円

街路は都市における安全かつ快適な交通を確保するとともに、都市の骨格をなす施設として、健全な市街地の形成、活力と魅力のある快適な都市形成に寄与し、併せて防災空間としての役割を果たし、ライフラインの収容施設としても多面的な機能を有する都市の基盤的な施設である。

本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを実施しました。

なお、翌年度繰越額については、地方道路整備臨時交付金事業等に係るものです。

●〔明許繰越〕

447,130,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・赤堀山城線 （東阿倉川地内）	委託料 調査設計業務	28,100,000	既収入特財 国庫支出金 市 債	7,000,000 14,050,000 7,000,000
	用地費 269.68㎡ 事務費			
・千歳町小生線 （城西町地内）	工事費 L= 118.0m 舗装工 A= 570.0 ㎡ 排水工 L 436.7 m 事務費	20,620,000	国庫支出金 市 債	10,310,000 5,100,000
	通 常 事 業 計			
〔臨時交付金事業〕 ・高浜昌栄線 （東新町地内）	用地費 435.12 ㎡ 補償費 物件移転補償 事務費	57,600,000	国庫支出金	28,800,000
・堀木日永線 （赤堀二丁目外地内）	補償費 物件移転補償 事務費	18,140,000	国庫支出金	9,070,000
	臨 時 交 付 金 事 業 計			
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔富田工区〕 （富田栄町地内）	工事費 L= 227.1m 舗装工 A= 1,140 ㎡ 排水工 L= 34.4 m 用地費 51.30㎡ 事務費	10,900,000	既収入特財 市 債	1,100,000 9,800,000
	・采女56号線 （波木町地内）			
地方特定道路整備事業計		184,980,000		184,900,000
〔地域総合整備事業〕 ・四日市中央線 （親しみ空間 整備事業）	工事費 舗装工 1.0式 排水工 1.0式 植栽工 1.0式 事務費	103,350,000	既収入特財	103,300,000
	地 域 総 合 整 備 事 業 計			
〔街路単独事業〕	工事費 排水工 L=535.6m	34,340,000		

・采女56号線 (波木町地内)	事務費			
街路単独事業計		34,340,000		
明許繰越計		447,130,000		369,530,000

[街路補助事業費]

945,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔通常事業〕 ・赤堀山城線 (東阿倉川地内)	委託料 用地測量業務 建物調査業務 用地費 99.06 m ² 補償費 物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	146,100,000	国庫支出金 市債 都市計画税	144,500,000 140,600,000 2,192,000
・堀木日永線 (赤堀二丁目外地内)	用地費 846.63 m ² 補償費 物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	142,900,000		
通常事業計		289,000,000	計	287,292,000
〔臨時交付金〕 ・高浜昌栄線 (東新町地内)	工事費 L=250.0m W=15.0m 舗装面積 A=1,309m ² 委託料 建物調査業務 用地費 363.44 m ² 補償費 物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	144,400,000	国庫支出金 市債	72,200,000 72,200,000
・堀木日永線 (赤堀二丁目外地内)	委託料 用地測量業務 建物調査業務 用地費 3,278.01 m ² 補償費 物件移転補償 事務費	500,000,000	国庫支出金 市債	250,000,000 250,000,000
・千歳町小生線	工事費 L=120.0m W=22.0m 舗装面積 A=1,640m ² 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	11,600,000	国庫支出金 市債	5,800,000 5,800,000
臨時交付金事業計		656,000,000	計	656,000,000
補助事業計		945,000,000	計	943,292,000

[地方特定道路整備事業費]

356,500,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 (西阿倉川町地内)	工事費 付帯工事 委託料 用地測量業務 建物調査業務 用地費 1,208.35 m ² 補償費 物件移転補償 事務費	261,800,000	市債	261,800,000

	(一部平成10年度明許繰越)			
・阿倉川西富田線 〔富田工区〕 (富田栄町地内)	工事費 付帯工事 委託料 用地測量業務 用地費 138.86m ² 補償費 物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	65,400,000	市 債	65,400,000
・采女56号線 (波木町地内)	工事費 排水工 L=261.1m 用地費 (一部平成10年度明許繰越)	29,300,000	市 債	29,300,000
地方特定道路整備事業計		356,500,000		356,500,000

〔街路単独事業費〕

183,000,334円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔街路単独事業〕 ・三畑四日市線 ・赤堀山城線 ・高浜昌栄線 ・堀木日永線 ・采女56号線	工事費 下水管布設工 委託料 建物調査業務 用地費 577.07m ² 補償費 物件移転補償 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	183,000,334	市 債 都市計画税 その他特財	133,100,000 27,366,000 1,200,000
街路単独事業計		183,000,334		161,666,000

〔県営事業負担金〕

364,366,666円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔公共〕 ・富田山城線	負担金	110,000,000	市 債	109,800,000
〔緊急地方道〕 ・環状1号線 外2線	負担金	198,533,333	市 債	99,200,000
〔単独〕 ・塩浜波木線 外3線	負担金	55,833,333	市 債	27,900,000
県営事業負担金計		364,366,666		236,900,000

〔成果〕

国庫補助事業では、千歳町小生線の道路改良事業が完了しました。なお、本年度末での都市計画街路事業実施率は41.2%です。

目 4 公園管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
601,524,000円	598,835,756円		2,688,244円

市民の憩いの場であり、子供たちの遊び場である公園緑地、街に潤いを与える街路樹を清潔快適に保つため、除草、清掃等管理、遊具の維持修繕、樹木管理に努めるとともに、公園愛護会等の公園ボランティア団体の活動支援のため、清掃用具等の支給も行い、維持管理のための効果的な予算の執行に努めました。緑化啓発事業については、本年も各種事業を実施し、広く市民への緑化啓発に努めました。

〔一般職給〕 12人	133,658,535円	
〔公園施設管理費〕	405,139,607円	
・公園施設管理費	357,811,607円	
・北勢中央公園管理費	47,328,000円	
〔公園施設補修費〕	33,938,965円	
〔公園愛護会育成費〕	2,655,954円	
〔1日動物園開催費〕	1,343,299円	
〔緑化基金事業費〕	13,190,444円	
・緑化基金積立	11,859,185円	(その他特財 6,859,185円)
(平成3年3月設置 本年度末現在高	208,762,190円)	
・生垣用苗木交付事業	897,435円	(その他特財 897,435円)
・緑化啓発ポスター募集等	433,824円	
〔負担金〕	297,000円	
・日本公園緑地協会等		
〔一般経費〕	8,611,952円	

〔成 果〕

公園緑地等の計画的な維持管理により、安全で清潔な施設に保つことができました。また、緑化啓発事業を通じて市民の緑への関心を高めることができました。

公園緑地、街路樹の状況(平成11年3月末現在)

種 別	開設箇所	開 設 面 積	備 考
公園緑地	278	2,337,769.98 m ²	うち街区公園 224ヵ所
街 路 樹	41路線	約 7200本	四日市中央線 金場新正線 四日市西町線 外

目 5 公園建設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
572,603,000円	572,601,732円		1,268円

良好な都市環境を形成するため、公園緑地の拡大や施設整備に努め、また、街の景観向上と花壇管理のボランティア育成にも努めました。

なお、本年度末における市民一人当たりの公園面積は8.02m²となっています。(全国平均7.30m²)

〔公園緑地整備補助事業費〕 185,800,000円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
垂坂公園整備事業 { 垂坂町 大字羽津 } 地内	用地費 4,384 m ² 工事費 植栽工 事務費	101,800,000	国庫支出金 市 債	34,000,000 67,800,000

南部丘陵公園整備事業 (西日野町他地内)	工事費 修景池整備工事 ・造成工 ・フェンス設置 ・遊具、照明灯外 事務費	84,000,000	国庫支出金 市 債	42,000,000 41,900,000
公園緑地整備補助事業計		185,800,000		185,700,000

[都市公園等一体整備促進事業費] 85,490,600円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
南部丘陵公園整備事業 (西日野町外地内)	用地費 1,327.40m ² 工事費 造成工 v= 11,000 m ³	85,490,600	市 債	84,500,000
都市公園等一体整備促進事業計		85,490,600		84,500,000

[公園緑地整備単独事業費] 301,311,132円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
霞ヶ浦緑地整備事業 (大字羽津地内)	工事費 駐車場整備工事 ガードレール、車止め 照明灯設置 防護柵設置工事 外	9,204,300		
中央緑地整備事業 (日永東一丁目地内)	工事費 外周園路舗装 A=2,918m ² ゴムチップ舗装 A=384m ²	12,075,000		
七つ屋公園整備事業 (七つ屋町地内)	用地費 408.92m ² 工事費 園路広場工 遊具・休養施設 外	56,642,908	市 債	56,300,000
浜田公園整備事業 (浜田町地内)	工事費 園路広場、遊具 休養施設、植栽工 外 委託費 調査設計	7,825,800	都市計画税	36,897,000
泊山公園外 (市内一円の公園緑地)	工事費 園路広場、植栽工外 委託費 調査設計	65,360,505		
緑帯沿道整備事業	花壇植栽委託 14力所 花壇整備工事 13力所 花苗支給	17,091,228		
大気汚染 対策緑地譲受費	羽津山緑地事業費償還	20,836,694		
負担金	県営北勢中央公園建設費負担金 給水費分担金	107,407,800	市 債	102,800,000
市単独事務費		4,866,897		
市 単 独 事 業 計		301,311,132		195,997,000

〔 成 果 〕

南部丘陵公園北ゾーンの供用開始、霞ヶ浦緑地の安全なパークブリッジの開放、暴走対策ができました。
また、七つ屋公園、浜田公園についてワークショップ方式による公園整備ができました。

項 6 公共下水道費
目 1 公共下水道整備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
6,451,452,000円	6,451,452,000円		0円

一般会計から公共下水道特別会計に繰り出しました。（都市計画税充当額 1,597,267,000円）

項 7 都市下水路費
目 1 都市下水路管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
663,311,000円	636,579,882円		26,731,118円

雨水対策として一般都市下水路ならびに雨水排水機場の維持管理及び設備の保守点検を行いました。

〔一般職給〕25人 213,414,904円
〔一般経費〕 6,358,862円

〔排水機場管理費〕 204,410,350円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水機場管理費 （市内一円）	雨水排水機場等管理業務委託	107,186,577	国庫支出金 その他特財	8,223,600 119,018,118
	雨水排水機場等管理経費	97,223,773		
排水機場管理費計		204,410,350		127,241,718

〔排水機場補修費〕 41,570,235円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水機場補修費 （市内一円）	雨水排水機場電気機械設備工事	17,628,870	その他特財	16,680,637
	雨水排水機場等施設修繕料	23,941,365		
排水機場補修費計		41,570,235		16,680,637

〔排水路補修費〕 170,825,531円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水路補修費 （市内一円）	樋門・スクリーン等点検清掃委託	11,411,224	その他特財	70,788,592
	排水路維持補修工事	158,741,100		
	地元支給用原材料	673,207		
排水路補修費計		170,825,531		70,788,592

〔成 果〕

市内一円の排水路補修及び清掃工事を積極的に施工し排水効果を高めるとともに、ポンプ場施設を整備して維持管理に努めました。

目 2 都市下水路新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,064,052,000円	1,899,807,368円	162,950,000円	1,294,632円

本市は市街地の大部分が臨海部の低地帯に位置するため強制排水が必要であり、市街地の都市化の発展に伴い雨水流出量が増大しているため、既存排水施設の改良と都市下水路の整備を行い浸水地域の早期解決に努めています。

なお、翌年度繰越額については、羽津茂福・雨池都市下水路改良事業に係るものです。

●〔明許繰越〕

81,400,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔補助事業〕 ・羽津茂福都市下水路	工事費 L= 79.7m 開削水路工 L= 79.7m 用地費 A= 515.47m ² 事務費	67,800,000	国庫支出金 市 債	27,120,000 20,300,000
	羽津茂福都市下水路（補助）事業 計	67,800,000		47,420,000
〔単独事業〕 ・羽津茂福都市下水路	工事費 L= 121.1m 県型側溝工 L= 121.1m 事務費	13,600,000		
	羽津茂福都市下水路（市単）事業 計	13,600,000		
明 許 繰 越 計		81,400,000	計	47,420,000

〔都市下水路新設改良補助事業費〕

1,405,250,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・雨池都市下水路	工事費 L= 820.69m 開渠工 L= 157.3 m 函渠工 L= 663.39m 委託費 3件 補償費 24件 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	515,250,000	国庫支出金 市 債	206,100,000 309,100,000
・羽津茂福都市下水路	工事費 L= 122.5 m 函渠工 L= 14.1m 水路工 L= 65.3m 開削水路工 L= 14.9m 使用料 1件 補償費 1件 事務費 （一部平成10年度明許繰越）	410,000,000	国庫支出金 市 債	164,000,000 246,000,000
・朝明都市下水路	工事費 L= 340.7m 水路工 L= 320.0m	480,000,000	国庫支出金 市 債	192,000,000 288,000,000

	放流渠 L= 20.7m 吐出槽築造工 一式 沈砂池築造工 委託費 3件 補償費 1件 事務費		
都市下水路新設改良補助事業費	計	1,405,250,000	1,405,200,000

[都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費] 80,404,690円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・雨池都市下水路	工事費 L= 242.5m 水路取付工 L= 8.0m 管布設工 L= 8.0m 水路工 L= 100.0m 開渠工 L= 112.6m 函渠工 L= 13.9m 水路撤去工 A= 12.7m ² 舗装工 A= 252.5m ² 委託費 4件 補償費 12件 (一部平成10年度明許繰越)	40,834,480	
・羽津茂福都市下水路	工事費 L= 191.6m 800 L= 85.7m 水路清掃工 L= 70.0m U型側溝工 L= 35.9m 舗装復旧工 A= 245.0m ² 委託費 2件 補償費 3件 (一部平成10年度明許繰越)	19,569,810	
・朝明都市下水路	工事費 施工延長 L= 129.3m 鋼矢板締切工 L= 10.8m 舗装工 A= 829.0m ² 仮設道路工 A= 1,670.0m ² ガードレール設置工 L= 127.5m 仮設棧橋工 一式	20,000,400	
都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費	計	80,404,690	

[排水路新設改良事業費] 255,549,880円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・排水路新設改良事業費 (市内一円)	調査測量費	9,497,250	
	排水路改良工事等	225,296,400	
	支障物件移転復旧補償費	20,756,230	
排水路新設改良事業費	計	255,549,880	

本年度の募集には2団地の応募があり、いずれも認定を受け、平成11年度に建設され、平成12年度に供給を開始する予定です。

〔小規模住宅地区等改良事業費〕 2,736,422円 { 国庫支出金 1,368,000円
県支出金 894,000円 }

本年度に同和対策課から所管替えを受けた事業であり、同和地区内にある老朽化した居宅の除却を行うおとする所有者に対して解体費の一部補助を行うことにより住環境整備を図る事業です。本年度は、4件の補助を行いました。

〔住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金〕 24,734,000円
〔負担金〕 18,000円 (その他特財 18,000円)

・日本住宅協会

〔一般経費〕 12,380,772円 (その他特財 12,380,772円)

〔成 果〕

市営住宅の定期募集により96戸(応募倍率2.81倍)、随時募集により94戸の入居措置を実施しました。

市営住宅家賃の収納率は現年度分90.0%、過年度分は12.7%でした。

「勤労者持家促進資金」については新規貸付7件 28,000,000円(貸付累計 651件 1,687,500,000円)、
「勤労者住宅取得資金」は新規貸付6件 20,300,000円(貸付累計 449件 1,267,400,000円)となりました。

目2 住宅建設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,000,000円	2,941,380円		58,620円

住宅は、家庭生活の拠点で、人生の大半を過ごす大切な場所であることから、豊かな人生には快適かつ安心して住める住居や周辺環境が不可欠です。しかし、本市における市営住宅事情は、老朽狭小な住宅が半数近くを占め、安全性や居住水準の向上を図ることが急務となっています。

そこで、今後の市営住宅のあり方を中心に、良質な賃貸住宅の供給、持ち家支援等を含めた新たな住宅施策を策定するため、学識経験者や市民代表、関係団体代表等による住宅施策懇話会、庁内の関連部署代表による住宅施策研究会を発足し、良好な住環境のもとに安定した生活を営める住宅を確保することを目的に、市営住宅については少子・高齢化への対応、適正な住戸数・規模、周辺環境、地域コミュニティの課題、借上げ・買取り方式による供給など、幅広い考え方のもと、議論を深めています。

〔住宅施策策定事業費〕 2,941,380円

住宅施策策定の一環として、「四日市市住宅施策策定調査報告書」を作成しました。